

# 平成 22 年度 事業計画の要旨

## 1 競走馬の薬物検査に関する事業

### 1) 競走馬に使用される薬品及び薬剤の検査

日本中央競馬会及び地方競馬の主催者から依頼される概ね 45,000 件の検体（尿又は血液）について、検査対象薬物の有無の検査を実施する。

### 2) 競走馬に使用される飼料添加物等の薬物検査

競走馬に使用される飼料添加物、健康食品、動物用医薬品、医薬品及び医薬部外品等 310 件について、検査対象薬物の有無の検査を実施する。

### 3) 騎手の薬物検査

騎手の健康を保護し、かつ安全な競馬を実施するために、50 件の騎手の検体について、検査対象薬物の有無の検査を実施する。

### 4) 薬物検査法審議委員会の開催

薬物検査事業の円滑な推進を図るため、薬物検査法審議委員会を開催して、薬物検査の方法及び判定基準その他薬物検査に関する重要事項について諮問する。

### 5) ISO（国際標準化機構）試験所認定基準適合性の維持

ISO/IEC 17025：2005 に適合した薬物検査業務を遂行するとともに、内部監査員による薬物検査業務及び品質管理業務の監査を実施する。

また、ISO 試験所認定登録機関である財団法人日本適合性認定協会によるサーベイランスを受ける。

### 6) その他

調教師、馬術競技関係者等の要請に応じて、競走馬のアナボリックステロイド自主検査、競技馬の自主的任意検査などについて適宜実施する。

## 2 馬の DNA 型検査等に関する事業

### 1) 軽種馬の親子判定及び個体識別検査

財団法人日本軽種馬登録協会から依頼される概ね 7,300 件の検体について、親子関係の矛盾の有無を判定する検査並びに種雄馬等の繁殖登録及び輸入馬に係る個体識別検査を実施する。

### 2) 軽種馬の毛色の遺伝子検査

財団法人日本軽種馬登録協会から依頼される概ね 1,000 件の検体について、芦毛に関わる遺伝子の検査を実施する。

### 3) 馬の新生児黄疸症予防のための血液検査

馬生産者、獣医師等の要請に応じて、馬の新生児黄疸症予防のための血液検査を実施する。

### 4) その他

在来馬保存会、馬生産者等の要請に応じて、半血種馬や重種馬の DNA 型検査、輸血のための血液型検査・血清中の抗体検査などについて適宜実施する。

## 3 研究に関する事業

### 1) 日本中央競馬会からの委託研究

#### (1) 薬物検査法の開発に関する研究

- ア 鎮静作用を有する薬物の検査法開発に関する研究
- イ 新規検査対象薬物の確認検査法開発に関する研究
- ウ 薬物の検出時間に関する調査・研究

#### (2) 検査対象薬物の範囲拡大に関する調査・研究

#### (3) 運動機能等の競走馬の形質に関する遺伝学的研究

### 2) 農畜産物等に使用される薬品及び薬剤等の理化学的研究及び衛生学的研究

馬の改良増殖、家畜衛生等の畜産振興及び学術振興の観点から、農畜産物等に使用される薬品及び薬剤等の分析方法、残留性等に関する研究を必要に応じて行う。

## 4 一般化学分析事業

馬伝染性子宮炎清浄化確認のために家畜衛生防疫推進協議会等から依頼される概ね 12,000 件の検体について PCR 検査を実施する。

その他、当研究所が保有する施設、機器及び技術力を有効活用して、農畜産物中の残留農薬等の分析、馬における薬物の残留試験等社会的ニーズに応えた事業を行う。

## 5 薬物検査の国際標準化に向けた調査事業

平成 21 年度と同様に、20 年度に整備した分析機器を使用して、糖質コルチコイド、非ステロイド系抗炎症薬等の薬物について、約 3,500 頭の規模で使用実態の調査を行う。

## 6 その他

必要に応じ、前各項の事業に附帯する事業を行う。

# 平成22年度収支予算の要旨

(平成22年1月1日から平成22年12月31日まで)

(単位:千円)

科 目	合 計	薬物検査事業会計	DNA型検査事業 会計	研究事業会計	一般化学分析事業 会計	薬物検査国際標準化 調査事業特別会計
<b>【事業活動収支の部】</b>						
事業活動収入						
基本財産運用収入	18,537	9,269	3,707	5,561	—	—
特定資産運用収入	16,878	12,039	1,500	3,339	0	0
検査収入	572,558	379,790	147,168	—	45,600	—
助成金収入	101,493	72,793	—	0	—	28,700
負担金収入	32,574	32,574	—	—	—	—
研究受託収入	251,231	—	—	251,231	—	—
雑収入	6,172	157	2,415	0	3,600	—
繰入金収入	1,025	1,025	—	—	—	—
事業活動収入計	1,000,468	507,647	154,790	260,131	49,200	28,700
事業活動支出						
事業費支出	648,087	326,033	78,345	166,834	48,175	28,700
事務管理費支出	223,255	111,630	44,650	66,975	—	—
ISO関係費支出	36,574	36,574	—	—	—	—
繰入金支出	1,025	—	—	—	1,025	—
事業活動支出計	908,941	474,237	122,995	233,809	49,200	28,700
事業活動収支差額	91,527	33,410	31,795	26,322	0	0
<b>【投資活動収支の部】</b>						
投資活動収入						
特定資産取崩収入	132,639	127,135	5,504	0	0	—
投資活動収入計	132,639	127,135	5,504	0	0	—
投資活動支出						
特定資産取得支出	147,552	89,435	31,795	26,322	0	—
固定資産取得支出	97,398	91,894	5,504	0	0	0
投資活動支出計	244,950	181,329	37,299	26,322	0	0
投資活動収支差額	△ 112,311	△ 54,194	△ 31,795	△ 26,322	0	0
予備費支出	61,000	40,000	10,000	10,000	1,000	0
当期収入合計	1,133,107	634,782	160,294	260,131	49,200	28,700
当期支出合計	1,214,891	695,566	170,294	270,131	50,200	28,700
当期収支差額	△ 81,784	△ 60,784	△ 10,000	△ 10,000	△ 1,000	0
前期繰越収支差額	229,183	136,632	32,045	39,389	21,117	0
次期繰越収支差額	147,399	75,848	22,045	29,389	20,117	0

(注) 1. 借入金限度額 : 0円

2. 債務負担額 : 0円

3. 薬物検査事業会計 繰入金収入及び一般化学分析事業会計 繰入金支出は内部取引による計上のため、合計額から消去している。